

令和3年12月10日

# 令和3年度保護者アンケート集計結果

青森県立青森聾学校

回収率100% (全22名)

下記の項目について、評価の欄の1～4の該当する数字を○で囲んでください。

4：そのとおりである 3：おおむねそのとおりである 2：やや違う 1：違う

\*平均：小数第二位で四捨五入

NO	評価項目	評価							
		4	3	2	1	H31年度 平均	R2年度 平均	R3年度 平均	
1	学校は、訪問しやすい雰囲気である。	人数	11	11	0	0	3.5	3.6	<b>3.5</b>
2	学校は、教育方針や教育活動について分かりやすく伝えている。	人数	13	9	0	0	3.6	3.6	<b>3.6</b>
3	学校は、保護者・地域の願いに沿った教育を展開している。	人数	10	12	0	0	3.5	3.4	<b>3.5</b>
4	学校は、授業や行事などを参観する機会を十分設けている。	人数	15	6	1	0	3.7	3.5	<b>3.6</b>
5	学校は、学校での様子を口頭、または、連絡帳や便りなどを使い、分かりやすく伝えている。	人数	18	4	0	0	3.7	3.7	<b>3.8</b>
6	学校は、保護者の皆さんと話し合う機会を適切に設け、悩みや相談に対応している。	人数	14	6	2	0	3.5	3.6	<b>3.6</b>
7	お子さんは、学校が楽しいと思っています。	人数	13	9	0	0	3.5	3.6	<b>3.6</b>
8	学校は、お子さんに合った内容や指導方法で授業を行っている。	人数	13	9	0	0	3.6	3.8	<b>3.6</b>
9	学校は、コミュニケーション方法や教材等を活用し、分かる授業の向上に努めている。	人数	15	7	0	0	3.6	3.7	<b>3.7</b>
10	学校は、保育園、小学校、中学校、高等学校等と交流及び共同学習を推進している。	人数	16	5	1	0	3.6	3.4	<b>3.7</b>
11	学校は、補聴器等の使用や管理について、ていねいに教えている。	人数	10	11	1	0	3.2	3.2	<b>3.4</b>
12	学校は、いじめ防止といじめの早期発見のため、児童生徒との面談や「相談カード」への記入や対応を行い、相談を働きかけたり、指導を行ったりしている。	人数	13	8	0	0	3.4	3.4	<b>3.6</b>

	評価項目		4	3	2	1	H31年度 平均	R2年度 平均	R3年度 平均
13	学校は、事故防止のため、お子さんの健康や安全に気を付けた指導をしている。	人数	13	9	0	0	3.5	3.6	<b>3.6</b>
14	学校は、校舎の整備や校内外の美化と安全に気を付けている。	人数	15	7	0	0	3.5	3.7	<b>3.7</b>
15	学校は、お子さんの健康について、家庭への連絡（ケガ、病気）をしている。	人数	19	3	0	0	3.8	3.8	<b>3.9</b>
16	学校は、お子さんの栄養バランスを考えた給食を安全に提供している。	人数	18	4	0	0	3.8	3.8	<b>3.8</b>
17	学校は、将来に向けての進路指導や進路の情報を伝えている。	人数	13	8	1	0	3.5	3.6	<b>3.6</b>
18	学校は、PTA活動等において、保護者の皆さんと話し合う機会を持ち、協力して活動している。	人数	10	11	1	0	3.6	3.4	<b>3.4</b>
19	学校は、学級費等の学級徴収金や収支決算の説明を適切に行っている。	人数	15	7	0	0	3.8	3.4	<b>3.7</b>
							3.6	3.6	<b>3.6</b>

学校に対して、御意見や御要望等ありましたら、お書きください。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康（ケガ、病気）については、とても丁寧に真剣に保護者と向き合っていることに感謝している。</li> <li>・人工内耳や補聴器のイヤーマールドの管理について。</li> <li>・人工内耳について、もう少し知識や理解を深めてほしい。</li> <li>・保護者のPTA活動の参加が少ないことについて。</li> <li>・幼稚部の付き添いについて。</li> </ul>
--

#### 集計結果の概要

<p>全項目を平均すると3.6であり、「おおむねそのとおり」以上であった。</p> <p>本校の学校経営の重点として取り組んだ「授業の充実」に関わる「9 わかる授業」に関しては、昨年度向上したまま維持しており、「10 交流及び共同学習」に関しては、コロナ禍の中、交流を控えていた時期が長かったが、落ち着いてきた10月以降、積極的に交流に取り組んでいること、居住地校交流ではないがオンラインによる交流に取り組んだことが影響していると考えられる。「12 いじめ防止」に関わる項目は評価が向上している。面談や相談カードの実施、日常的な見守り等を丁寧に行ってきた成果だと考えられる。</p> <p>また、「5 学校での様子を分かりやすく伝えている」、「15 健康に関する家庭連絡」、「19 学校</p>
---

徴収金や収支決算の説明」の項目の評価が向上している。

一方で「P T A 活動に関する項目」が昨年度に引き続き、やや低い結果となった。自由記述でも、保護者のP T A 活動への参加が少ないことについて記載があった。

「1 1 補聴器の使用や管理」に関する項目は、昨年度と比較すると向上しているものの、自由記述において人工内耳について知識理解を深めてほしい、イヤーマールドの管理に気遣って欲しいとの要望があった。専門的知識と補聴器や人工内耳の使用や管理に関する職員の研修に一層取り組んで行く必要がある。